

わくわく！ときどき！理科！！②

～6年生の勉強って？編～

はじめに

6年生の理科って何を勉強するの？と思ったら、教科書を読んでみよう。扉のページには「どーん！」と自然とともに生きるという言葉が。ここでは、6年生理科学習のダイジェスト版をお届け！

1 6年生の理科を学習する意味

さて、皆さんは地球に数多く生きる生物の一員です。生物はたがいに関わり合ってこの自然豊かな地球に暮らしています。数多くの生物を取り巻いているもの、それを環境といいます。

環境にはどんなものがあるかな。たとえば、空気。4年生の理科でも学習したね。みんなが息ができるのも空気があるからだよね。その他にも、空気は、地球の表面の温度が大きく変化しないように保つ働きがあるんだよ。5年生で習った天気。雲がで、雨がふるなどの天気変化も空気の中で起こっているんだ。

ほかにも、水。みんなはのどが渇くと水を飲むけど、水がなかったり、汚れていたりしたらと考えると、大変だね。水がないと生物は生きていけない。地球上の水は、固体、液体、気体と姿を変えて地球上にたくさん存在している。生物にとってかけがえのないものだ。

みんなが住んでいる大地。大地は長い年月の中で変化を繰り返し、今の姿になっている。当たり前で暮らしているけど、今もこれからも変化をし続けているんだ。

前置きが長くなったけど、6年生の理科を学習する意味は、私たち生物が暮らしている地球の環境について一緒に考えていくことなんだよ。君たちが生まれたとき、いや、それ以前から環境問題は私たち生物にとって大変重要な課題だったんだ。だから、6年生の理科の学習はとても大切なんだよ。



2 6年理科ダイジェスト

① ものが燃えるしくみ

ものが燃えることと**空気**は、実は密接に関係！では、どんな関係があるのか調べよう。実験もお楽しみに！

② ヒトや動物の体

ヒトや動物は食べたり、水を飲んだり、息をしたりして生きているね。**空気**や**水**、**食べ物**が**生きること**とどう関係しているのか調べよう。

③ 植物のつくりとはたらき

しおれた植物に水を与えてしばらくすると元気に。**水**だけでなく、**空気**も、そして、**養分**も植物が生きていく上で必要なもの。植物とそれらの関係を調べよう。

④ 生物どうしのつながり

②と③の学習をもとに、食べ物、空気、水を通した生物同士のつながりを調べよう。

⑤ 水溶液の性質

ものが水に溶けた液体のことを**水溶液**という。身の回りにはたくさんの水溶液があるね。例えば洗剤だって、ジュースだって、醤油だって水溶液。ふだん、何気なく使っている水溶液。**環境**にどんな**影響**を与えているのかな。

⑥ 月と太陽

月。日によって形が変わっていくのは、どうしてだろう。**太陽**とどんな関係があるのか調べよう。

⑦ 大地のつくりと変化

P122、123 のがけの写真を見つめると、不思議な**しま模様**があるね。見たことあるかな。私たちの足元に広がる大地が、どのようにつくられて変化していくのか調べよう。

⑧ てこのはたらき

くぎを抜いたことあるかな。バールという道具をうまく使うと、くぎが楽に抜けるね。てこの**しくみ**や**はたらき**を調べ、きまりを見つけるよ。

⑨ 発電と電気の利用

電気をつくることを**発電**という。電気がなかったらみんな困るよね。でも電気って、どこでどうやってつくっているの？発電のしくみや電気の利用について調べよう。この学習も**環境**と密接につながっているよ。

⑩ 自然とともに生きる

いよいよ**最後**の単元だ。ここまで学習してきたことを**総合的**に考え、地球環境について考えていこうよ。未来へ続く**持続可能**な生活のために、私たちに**何ができるのか**みんなで真剣に考えていこう！

6年の理科は全てつながっていることがわかったね。
意味のない勉強なんてないよ。他の教科もとても大切。
時間があるとき、教科書をちらちら見てみよう！

